

単 元	年 組 番	4 問
五年 物語を読んで、自分の考えを まとめよう	氏 名	
「わらぐつの中の神様」		

次の文章を読んで、問題に答えましょう。

「かわくかなあ。なんだか、まだびしょびしょみたいだよ。」
 すると、茶の間のこたつから、おばあちゃんが口を出しました。
 「かわかんかったら、わらぐつはいていきな。わらぐつはいいど、あつたかくて。」
 「やだあ、わらぐつなんて、みったくない。だれもはいてる人ないよ。だいいち、大きすぎて、金具にはまらんわ。」
 マサエは、大きな声で言いながら、たんすのそばに重ねてある新聞紙を取ってきて、くるくる丸めては、せつせとスキーぐつの中につめこみました。ぎゅうぎゅう力を入れておしこむと、ぬれたビニル皮がぼっこりとふくらんで、まだいくらでも入りそうです。
 おばあちゃんが、また言いました。
 「そういったもんでもないさ。わらぐつはいいもんだ。あつたかいし、軽いし、すべらんし。そうそう、アわらぐつの中には神様がいなさるでね。」
 「わらぐつの中に、神様だつて。」

1 文章中の ア に入る言葉を、次の中から選んで○を書きましよう。

- ① () けれど
- ② () それに
- ③ () それとも

2 マサエとおばあさんの、わらぐつに対する思いはどのようになっていますか。本文から言葉を選んで、 に書き入れましよう。

マサエ _____ わらぐつは、

おばあちゃん _____ わらぐつは、

わらぐつの中には

がいなさる。

チャレンジシート② ジャンプ

学習日 年 月 日

単元	年組番	6問
五年 物語を読んで、自分の考えを まとめよう	氏名	
「わらべつの中の神様」		

国語の五年教科書203ページから208ページを2回読んでから、次の問題に答えましょう。

1 大工さんが言ったほんとのいい仕事とは、どんなものですか。文中から抜き出し、()に書き入れましょう。

使う人の身になって、

- (1) () ()
(2) () ()
(3) () ()
- ように作ること

2 「そして、しばらくして、それが、おみつさんにおよめに来てくれということなんだと気がつく」との「それ」がさしている文章を書き出しましょう。

3 大工さんが、おみつさんを「神様みたいに大事にする」と言ったのはなぜだと思いますか。文章を読んで考えたことを書きましょう。

4 おばあちゃんの話聞いて、「マサエ」のわらべつに対する見方は、どのように変わったでしょう。

根拠をあげて書きましょう。